

2017年12月21日

各 位

会 社 名 株式会社オプトエレクトロニクス  
 代表者名 代表取締役社長 俵 政美  
 ( J A S D A Q ・ コード 6 6 6 4 )  
 問合せ先 管理部部長 石川 勝利  
 電 話 0 4 8 - 4 4 6 - 1 1 8 1

## 棚卸資産評価損の計上及び 2017年11月期通期業績予想値と実績値との差異に関するお知らせ

2017年11月期決算において、以下のとおり棚卸資産評価損を計上するとともに、2017年11月24日に公表いたしました2017年11月期通期(2016年12月1日～2017年11月30日)の連結業績予想値につきまして、実績値との差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

### 記

#### 1. 棚卸資産評価損の計上

2017年11月24日付「棚卸資産評価損の計上並びに平成29年11月期通期連結業績予想及び配当予想の修正(無配)に関するお知らせ」の公表後、評価対象となる棚卸資産について精査した結果、前回公表時より棚卸資産評価損が110百万円増加し、575百万円を売上原価に計上することとなりました。

#### 2. 通期連結業績予想の差異について

(1) 2017年11月期通期連結業績予想と実績値の差異(2016年12月1日～2017年11月30日)

(単位:百万円)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
前回予想(A)	7,000	△160	△200	△380	円 銭 △57 77
実績値(B)	7,032	△325	△358	△598	△96 85
増減額(B-A)	32	△165	△158	△218	
増 減 率	0.5%	—	—	—	
(ご参考) 前期実績 (2016年11月期)	7,147	515	457	297	48 21

#### (2) 差異の理由

上記の棚卸資産評価損の増加に加え、中国の生産委託先において有償支給していた原材料について、生産計画の変更に伴い引き上げを行った結果、支給差益が50百万円取り消されました。

この結果、合計で160百万円の追加損失が生じ、前回予想より差異が生じました。

以 上